

MJ50 TOWNY

1980年 / 市販車

パッソルなどによるソフトバイク市場の拡大は男性用モデルを望む声も高め、

3年後のこのモデルへとつながった。

49cc 空冷2ストローク単気筒エンジンは28ps/6,000r/min、オートマチック 2 段変速、シャフトドライブの構成であった。

16インチ×14インチという大きめのタイヤサイズや大型シートの採用、プレスバックボーン
の車体フレームを中心に直線的でスポーティな印象にまとめられ、30代の男性が気軽に使える
「ソフトバイク」としてデザインされた。

1970年代後半、男性向けファッション雑誌「POPEYE」が創刊され、「シティボーイ」を
テーマに、ファッションのみならず、アメリカ西海岸や世界各都市のライフスタイルやカルチャー
を紹介し、30歳前後の若者に多大な影響を与えており、TOWNY はその世界観に的中した
モデルと言える。

登場時に流されたテレビ CM の「いいなあ、これ!」が流行語になり、CM も受賞するなど、
大きな話題を呼んだ。

